

# 株式会社香西鉄工所

香川県高松市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

## 「大型構造物」の設計・製作に特化し、特に溶接の高精度加工技術の確立により、エネルギー関連分野に進出

- CO2 溶接に加え、「電子ビーム溶接」技術を確立し、付加価値の向上に資する取組を行っている
- CAD・CAM や、溶接ロボット等の自動化システムを積極的に導入し、生産性の向上を図っている
- 大手企業の退職者を技術顧問として招聘（7年間）し、エネルギー関連技術者の育成を行っている

### 企業基本情報

所在地	香川県高松市春日町 1286-10
電話/FAX	087-843-1177/087-841-8302
URL	http://www.kozai-iron.co.jp/
代表者	代表取締役 香西 薫
設立	1927年
資本金	2,400万円
従業員数	130人



### 会社概要

大型トラッククレーン・造船用大型クレーン・DVD ディスク生産用装置・射出成形装置・半導体関連装置・エネルギー関連装置などの大型部品・部材の設計・製作（溶接・機械加工及び、品質管理〔測定技術〕）などを特長としており、その技術力は高く評価されてる。さらに「ファイバーレーザー溶接法」・「電子ビーム溶接法」により、「大型特殊機器・複雑形状機器の高精度加工技術」を確立し、新分野進出（エネルギー関連分野）に成功した。



会社外観

### 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

#### ▶▶▶最先端加工手法の確立及び、これら技術ノウハウの蓄積

エネルギー関連分野への進出も果たすため、高精度な溶接技術を確立。低歪を有する高精度溶接の実現へ低入熱の熱源（レーザー、電子ビーム等）の活用が求められる。

そのため、「ファイバーレーザー溶接」・「電子ビーム溶接」技術を確立し、エネルギー関連装置の製作に挑戦するほか、電子ビーム溶接では大型・長尺物（数m）の円周溶接において、ユーザの厳しい要求をクリアするとともに、数mの製品に対する真円度測定技術等も確立した。



電子ビーム溶接機

#### ▶▶▶生産工程における自動化促進

CAD・CAM や、溶接ロボット等を順次導入するとともに、溶接方法を開発するなどにより、生産性の向上に努めている。

そこで、溶接の難しい箇所がある場合は、従来と異なる工法を確立し、生産性の向上を推進している。また、細かいルールに沿った技術を必要とする HT（高張力鋼）の大型建設機械部品の量産化を確立した。

さらに、重量構造物を保持・回転可能なポジショナーを導入し、溶接ロボットと組み合わせた加工（溶接）手順を確立し、生産性の向上を図っている。



溶接ロボット

#### ▶▶▶高度な技能を有する人材の育成

大手企業の退職者を技術顧問として招聘し、エネルギー関連技術者を育成している。とくに、社歴・溶接歴の浅い者に対しては、「ものづくりマイスター」による講習を実施（一年間の計画で週に3日程度、座学・実習を行う）し、技能向上を図る。

溶接管理技術者1級2名、2級3名を有し、「香川県溶接技術コンクール」に毎年数名の社員を参加させ、毎年上位入賞者を輩出している。また、女性の溶接技術者を採用・育成し、現在は電子ビーム溶接・溶接ロボットなどを担当させている。



溶接への女性活用